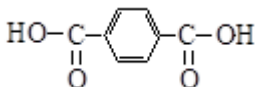


## 化学

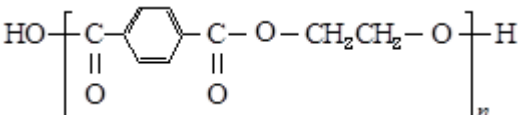
1 ①ア ②ウ ③キ ④オ ⑤カ  
⑥コ ⑦サ ⑧ス ⑨セ ⑩タ

2 (1) ①エ ②カ ③イ ④オ ⑤ウ ⑥ア  
(2) アンモニアソーダ法  
(3) ②  $\text{NaCl} + \text{NH}_3 + \text{CO}_2 + \text{H}_2\text{O} \rightarrow \text{NaHCO}_3 + \text{NH}_4\text{Cl}$   
③  $2\text{NaHCO}_3 \rightarrow \text{Na}_2\text{CO}_3 + \text{H}_2\text{O} + \text{CO}_2$

3 (1) ①ウ ②カ ③エ ④ク ⑤キ ⑥ア ⑦オ ⑧イ  
(2) (a) 正極  $\text{Cu}^{2+} + 2\text{e}^- \rightarrow \text{Cu}$  負極  $\text{Zn} \rightarrow \text{Zn}^{2+} + 2\text{e}^-$   
(b)  $2.90 \times 10^3 \text{C}$

4 (1)  


(2)  
(a) ポリエチレンテレフタレート  
飲料用の容器、繊維 (どちらかでよい)

(b)  


(3) (a) 200 (b)  $3.84 \times 10^2$  個

5 (1) ①マルターゼ ②セロビアーゼ ③グルコース  
(2) (イ) (3) (オ)  
(4) A デンプン B セルロース C グリコーゲン

### 他大学速報

獣医学部解答速報を順次 Web に掲載予定

### 入試直前対策申込受付中!

獣医学部後期入試対策 A・B  
(2/18~)

### 各大学対策 まだ間に合います!

(詳細は下記連絡先までお問合せください。)

医学部・獣医学部受験専門予備校

IMU

TEL: 03-5323-0200

東京都新宿区西新宿 6-6-2  
新宿国際ビル 2F (都庁近く)

Web: <http://www.imu.ac>

Email: [info@imu.ac](mailto:info@imu.ac)

## 獣医学部入試 解答速報

岡山理科大学

'19年1月31日  
<一般入試 SA 方式>

※岡山理科大学獣医学部一般入試 SA 方式  
( '19年1月31日に実施 ) にて出題された問題  
※こちらは IMU 発行の速報版解答です。  
試験結果等については公式の発表をお待ちくだ  
さい。

### 獣医学部受験なら

医学部・獣医学部受験専門予備校

IMU

TEL: 03-5323-0200

東京都新宿区西新宿 6-6-2  
新宿国際ビル 2F (都庁近く)

Web: <http://www.imu.ac>

Email: [info@imu.ac](mailto:info@imu.ac)

## 英語

1

(1)1.T 2.T 3.F 4.T 5.F

(2)(a)3 (b)1

(3)①4 ②2 ③3

(4)(a)2 (b)3

(5)人を個人たらしめているのは現代性ではなく先祖が作った農業の慣習であるという理論

(6)1. ⑥④ 2. ①⑧

2

(1)(a)2 (b)4 (c)3 (d)2 (e)2

(2) (a)2 (b)2 (c)3 (d)4

3

(1)4 (2)2 (3)2 (4)3 (5)2

4

(1)1.F 2.F 3.F 4.F 5.T

(2)(a)1 (b)4

(3)①2 ②4

(4)(a)2 (b)3

(5)夢の、科学者や技術者、芸術家の発想の場となったり、一方で何の意味もなさなかつたりする多様な性質

## 数学

1

(1) $2\sqrt{2}$

(2) $2\sqrt{3} - 2$

(3) $2\sqrt{3} - 2$

(4) $\frac{2\sqrt{3}-2}{1+\sqrt{2}+\sqrt{3}}$

2

(1)0, 0

(2)略

(3)略

3

(1)0

(2) $x = -7, -3, 1$

(3) $-2 \leq a < \frac{6}{5}$

4

(1) $\chi = \frac{3 \pm \sqrt{5}}{2}$

(2) $t \geq \frac{5}{2}$

(3) $m_A = \frac{27}{4}, m_B = \frac{85}{8}$

5

(1) $l: y = (3t^2 - 1)\chi - 2t^3, m: y = 2tx - t^2 + a$

(2) $(t, a) = (1, -1), \left(-\frac{1}{3}, \frac{5}{27}\right)$

(3) $-1 < x < 1, 1 < x$

## 生物

1 ①ヒストン ②ヌクレオソーム ③クロマチン繊維 ④染色体  
⑤相同染色体 ⑥母性効果遺伝子 ⑦ピコイド ⑧ナノス ⑨拡散  
⑩勾配 ⑪肝臓 ⑫ヘモグロビン ⑬ビリルビン ⑭胆のう ⑮便  
⑯個体群密度 ⑰環境収容力 ⑱相変異 ⑲孤独相 ⑳群生相

2 (1)オーキシン

(2)(d)

(3)先端部でつくられたオーキシンが下降し、置いた側の成長を促進させた。

(4)複数のせた方が大きく屈曲する。先端部で合成されたオーキシン濃度に応じて屈曲角度が変化するため。

3 (1)①リン脂質 ②流動モザイク ③選択的 ④受動 ⑤能動

(2)アクアポリン

(3)(c)

(4) $\text{Na}^+ - \text{K}^+ - \text{ATP}$  アーゼ

(5)生体膜

4 (1)①維管束 ②裸子 ③子房 ④被子

(2)光合成色素として、陸上植物と同様にクロロフィル a と b をもつ。

(3)原始的なシアノバクテリアが細胞に共生し、それが葉緑体となって藻類が誕生した。

(4)裸子植物は生育に適さない時期を種子の形で過ごすことができる。被子植物は胚珠が子房で包まれることにより、乾燥や寒冷に耐性をもつようになった。

5 (1)①ろ過 ②集合管 ③再吸収

(2)タンパク質は糸球体とボーマンのうの壁などからなる膜を通り抜けることができないため。

(3)グルコースはろ過された後、細尿管を取り巻く毛細血管にすべて再吸収されるため。

(4)120

(5)イヌリンは糸球体において全ろ過され、細尿管や集合管から分泌されることも再吸収されることもないため。

(6)168L